

# 道路改良に就て

道路改良會副會長

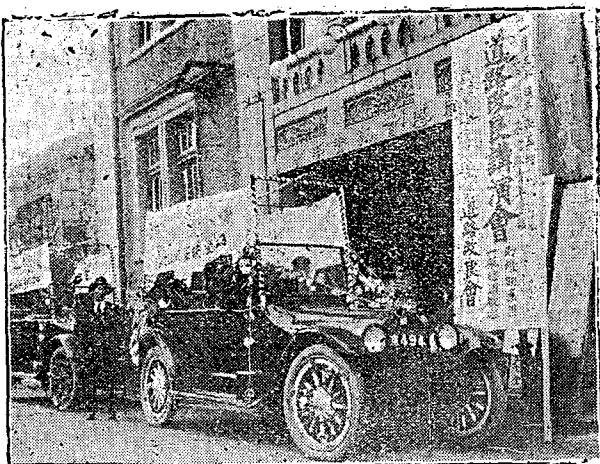
貴族院議員  
工學博士 石黒五十二

道路の歴史を申しますれば、我が日本に於きましたも、なかなか夥しき歴史を持つて居ります、之を茲に一々申上げます必要もないと考へて居ります。又日本のみならず、世の進むに従ひまして、道路改良の必要なることを認め、歐米各國に於きましたも、時代に従つて道路の構造法が變つて來ると云ふことも申上げますれば長をりしくなりますから、是も亦省略致します。我國の最近二三百年間に於ける所の道路は、一つは交通機關と云ふ使命を持つて居つたと同時に封建各藩割據の時代に於きましたは、道路を今日の如く國防上の必要其他産業交通の上から良くすると云ふにあらずして、道路の險惡なるものを以て其國其藩の交通機關に非ざる、城砦的の國

防用具と爲したと云ふ、形跡は各所に在るのであります。例へて見ますれば、徳川時代に於きましたて、江戸に其の政府があるに拘らず、箱根八里の嶮岨と云ふものは、今日之を見ると、他に道を開く事も出來たのでありますけれども、特に彼の嶮路を選んだ形跡があるのであります。又或は御承知でもありませうが、加賀越中の境の俱利伽羅峠の一騎討などと云ふものは、是も他に宜しき道路があるに拘りませず、殊更に曲折峻坂の惡路を選んだと云ふ事は之も軍略上の事からであります。又九州地方で殊に有名なる清正道路と云ふものは、今日見る所の塹壕式になつて居りまして是亦一方から見ますれば、交通上の用のみなりませず、有事の際に於ける軍略上の用に供したと云ふ事があり／＼と殘つて居る次第であります。けれども、世の變遷に従ひまして、道路の選定及其の構造法と云ふものは、必要に應じて變つて來るのです。即ち我國に於きましたても、殆ど三十年來の懸案でありました所の道路法も、四十一回の帝國議會に於きましたて、貴衆兩院を通過致しました結果、大正八

年法律第五十八號を以て道路法を發布になつた次第であります。其の結果と致しま

して、道路構造上に對します所のあらゆる規程  
其他が設けられました。



京都市道路公債法 前々の議會即ち四十二回の議會に於きまして、政府は我國の國道、縣道、其他樞要の道路、並に東京其他六大都市に於ける所の街路の改良計劃を立てられ、而して政府は其の工費の補助に充てん爲め第四十二議會に道路公債法と云ふものを提出されました。然るに前々の議會は不幸にして解散になりました結果此の道路公債法の通過を見る事が出來なかつたのであ

提出になりまして、貴衆兩院に於きましては此の道路改良の必要なる事を認められまして、兩院は御承知の通り大多數を以て通過致しましたのであります。其の總高たるや二億八千二百八十萬圓のものが三十ヶ年の繼續事業として通過を致しましたのであります。私をして言はしめすれば三十ヶ年の年限は洵に長い感が致します。此の二億八千二百八十萬圓は我が帝國內の國道約二千里、軍事國道約七十里、其他特殊の事由ある府縣道約四百里及び六大都市の街路の改造費に對し補助せられんとする計畫であります、之は私の考には甚だ手縫い感じが致しまするけれども、併し我が帝國の現在の財政の狀態、又各地方の狀態に於て先づ是だけを政府が補助を致しまして、其他の費用は各地方の御奮發を仰がなければならぬ事に相成つた次第であります。斯の如き次第でありまして兎もあれ斯くあれ、道路公債法と云ふものが出来まして、今日漸く道路を改良すると云ふ事に着手されんとする次第であります。

### 道路改良の利益

先刻箱根の嶮岨其他の事に就きまして申しましたが、今日の文明

の利器、交通上の利器たる自動車を用ひまして、迅速に交通運輸の目的を達します。爲には、單に道が廣いばかりが能ではありませぬ、又勾配の緩なものばかりが能ではありませぬ、或は路面の滑かなるもののみを以て宜しと致しませぬ、斯の如きものを全部改良致しますと同時に路面を堅牢な構造にする事が最も必要であります。即ち堅牢なる道路が最も必要であります。京都市に於きましては確に存じませぬが、荷物自動車の積載力は精々二噸内外であらうと思ひます。斯の如く二噸か二噸半と云ふ様な軽い荷物自動車を用ひましても今日の道路の構造では堪へませぬが爲に、どうしても此路面を堅くしなければならぬと云ふ事になつて居るのであります。此の道が堅く良くなりますれば經濟上、交通上等の點のみならませず、塵埃其他が風の折柄散亂すると云ふ事も渺くなります、爲に衛生上から申しましても必要なのであります。又商店に於きましても商品のいたむと云ふ事が少なくなるのは之は申さずして分つた事であります。又今日は荷馬車を主として運搬に使つて居りますが、此

の荷馬車は一時間に先づ一里歩みますとして餘り相違がないでせう、而して積み荷の量は精々五百貫位のもの即ち二噸足らずであります。然るに貨物自動車を用りますならば十噸、大きいものは十五噸も積めるのであります。而して其の速度は四五十哩は無論のこと、一昨々年自分が海外に於ての實驗に依れば一時間に最大速度七八八哩を出して走りました事があります。是は何であります、主として道路の構造に依るのであります。

今申上げました略五百貫即ち二噸積の荷馬車が一時間に一里即ち約二哩半走ることと致しましたならば即ち一時間に五噸哩であります、然るに道路改良の曉には十五噸は暫く措き少くも六七噸若是八噸のものを積んで動きます事が容易に出来ます、之は二噸に對して四倍の量を積むのであります。四倍の量を積んで二十五哩乃至三十哩走り得るとすれば、二噸を積んで二哩半行きますものに比し量に於て四倍速度に於て十倍乃至十二倍で能率は四十倍乃至四十八倍となる譯であります、而し

て其の貨物運賃と云ふものは大變安くなつて來る譯であります。假に農家が郊外に於きまして、野菜其他の農產物を作ると致しまして、今日は其の農家が自身手車に附けて來ます、目の中自分の田圃で働いて翌朝早くそれを積んで市場へ持つて出ます、殆ど農家に於きましては夜間休む時間も渺い事であります。然るに道をよく致しまして、市場に送る、野菜其の他の農產物に送り狀を附けて、外に出して置けば夫れを運搬自動車が市場へ持つて出る事になりましたならば、其の間農家の人々は身體を休める事が出來ますし前申しました如く運賃が安くなります、爲に都會の人々も自然安價なる所の食品を得ると云ふ事になります。又有事に際しまして軍隊の輸送其他に對しましても、是亦同じく必要な點があるのであります。斯かる點がありますが爲に我々即ち道路改良會の者共は此點を考へまして、一昨年同志相集つて此の會を組織致しまして、昨年二月發會し主として道路改良の宣傳を致して居るのであります。

道路公債法の内容 先に申しました二億八千二百八十萬圓の、目下定つて居ります所のものを、大體申上げまして幾分御参考に供したいと思ひます。之は數字であります故に、甚だお分り難い事かは知りませぬが、先に申しました道路公債法にある二億八千二百八十萬圓の内訳は

(イ) 一金一億六千七百五十萬圓

国道改良費補助

道路法第十條第一號の路線（普通國道）に當る國道約二千里中本計畫に依り改良するもの、道路延長一千七百七十五里橋梁延長約三十六里にして此工費約三億一千萬圓を要し之に對し大體に於て其の二分一を補助するものとして一億五千五百萬圓尙ほ其外に橋梁とか隧道とか比較的工費の多く係るものに對しては其の總工費金約七千五百萬圓に對し其の三分の二即ち五千萬圓を補助するものとして、此の金高が一億六千七百五十萬圓であります。而して其改修の標準は(1)道路の幅員は土地の事情其他に依りますが、國道は先づ幅員平均五間を標準と致しまして改

造する方針になつて居ります。(2)坂路の如きは其勾配を三十分の一の勾配に致しまして、已むを得ざる場合山地にありては十五分の一まで急に爲すい考であります。十五分の一の勾配を自動車で運ばします事に對しましては決して困難であります。隧道は今日國道の如きでありますとして二間半の所もあります、三間の所もせぬ。(3)隧道は是より改造すべき所のものは其幅員を四間と致しまして之を通行し之を通過します所の砲車其他の爲に、高さは十五尺にする標準と致して居るのをあります。(4)又橋梁の如きは之は幅五間と致しまして成るべく耐久の材料、鐵筋コンクリートでありますとか、鐵材でありますとか云ふものを使ひまして、之を改造する見込みになつて居ります。それ故に此の費用は他の道路のものより嵩みますが故に大體の標準二分の一だけの補助を是等に對しては其工費の三分の二迄に高め補助せられんとするのであります。(5)其他渡船場、或は山の崖に在ります所の棧橋道の如きも今日は幅が狭過ぎまして交通に不便でありますが爲に斯の

如き場所は三間まで廣げる、斯う云ふ事になつて居るのであります。

(口) 一金六百八十萬圓

國道改良費

是は道路法第十條第二號の路線に當る主として軍事の目的を有する國道七十二里、  
之幅員平均四間、勾配廿五分の一の標準を以て改良せんとするの費用であります。

(ハ) 一金一千七百萬圓

府縣道改良費補助

是は軍事上其他特殊の事由に依り國家的見地に基き其の新設改築を必要とする主  
要府縣道約四百里の工費約四千二百萬圓にして其の三分の一を補助するものとし  
て此金一千四百萬圓と尙ほ隧道又は大橋梁等多額の工費を要するもの、工費金一  
千八百萬圓に對しては其の二分の一までに補助額を増し得るの規定なれば前記の  
金一千八百萬圓の三分の一と二分の一の差額なる金三百萬圓とを合せ金一千七百  
萬圓となるのであります。

(ニ) 一金九千萬圓 街路改良費補助

是は東京、京都、大阪、神戸、横濱、名古屋、六大都市の街路改良として計畫中  
に屬するもの其の工費に對し東京は其の十二分の五其他大阪、京都、横濱、神戸  
及び名古屋の五大都市に對しては三分の一丈を補助するものとして金九千萬圓を  
要する譯であります。

(赤) 一金百五十萬圓 事務費  
是は前記イロハニの外に約金百五十萬圓を雜費、事務費と云ふやうなものに見込  
んであるのであります之を全部合して見ますれば二億八千三百八十萬圓になるの  
であります。

此の二億八千二百八十萬圓と申しますものは國の負擔となるべきもの、即ち道路  
公債に依て豫定せられた所の補助額であります。是で決して全國に於ける總ての道  
と云ふものは改良出來ませぬ、其の他は地方々々に於かれまして充分此の道路改良  
の必要を認められまして大に努力せられ御熱心の御盡力に預つて一日も速に道路改

良が完成しますやうに致したいと考へて止まないのです。

歐洲戦に於ける道路の利用 尚ほ之は餘談になりますけれども附け加へて申上げましたならば幾分御参考にならうと思ひます。御承知の通り、今回の歐洲の大戦亂に際しまして、飛行機の襲來と云ふ事がありました、一昨年英國で開催の萬國議院商事會議へ、我貴族院より委員の一人として參つて居ります間に、唯今では一昨々年であります。一昨々年の五月九日の晩に敵の飛行機の襲來がありました、是が最終の襲來であります。最も多數の飛行機が來たのであります。英佛海峡の狭い所は二十一哩ばかりであります。敵は「オステンド」附近に飛行機の根據地を持つて居りまして、英國の倫敦にやつて來たのであります。私は英吉利で實際目撃しましたが、敵の飛行機が襲來して來ます時は恰も夕刻に鴨が溜池より田舎に餌食に飛び立つが如く途が決つて居ります爲に、英吉利に於きましては「バラージ」と稱し飛行機を討つ大砲を常に敵の飛行機が通過する所の海岸に垣根の如くに一列に備へ附け

て置きました。是で飛行機が来ます時に、一度に打ち上げたのであります。所が獨逸軍も此の砲撃に度々出會います。更に方向を轉じましても通る所を通づて來ない事がありました。英軍に於きましても恐らく斯の如きことがあらうと云ふ考へを持ちまして、豫め其の用意をなし。海岸の道路は、戰爭が始りまして以來、餘程注意を致しまして改良を加へて居つたのでありました故に飛行機襲來に對しましては、飛行機が見えます前に、且つ又、人間の耳に飛行機の音が聞へます前に、方々へ見張りを置きました。電氣装置を持ちまして、倫敦の本部へ信號をする様になりました。即ち赤い信號電燈青い信號電燈等に依つて飛行機襲來の方向、或は方向轉換の方面を知らせる、さうすると、飛行機が来ます方に自働車で恰も消防隊がポンプを運ぶ様に射撃砲を運びまして飛行機を砲撃したと云ふ事があります。私が此事を申上げますのは、斯かる事までに道路の必要があると云ふ事を御参考までに申上げたのであります。道路改良の必要は獨り之のみに止まらず社會上經濟

上に必要なことは茲に多言を要しませぬ即ち前申上げた様な次第であります。

道路愛護と道路通行 道路を造りますばかりでは行きませぬ、保存すると云ふ事も必要であります。即ち道を愛護する觀念がなければなりません。又快速力の自動車を使ひまして、交通が頻繁になりましたならば各人が道路通行に餘程考を持たなければなりません。幸に致しまして、昨年秋内務省令を以て道路取締令を發布されまして、本年一月一日から實施になりました、例へば左側を通行する事でありますとか、又は曲り角は斯く／＼に通行せよとか云ふ事が遂行されなければ如何に立派に道路が出來て文明の利器を利用致しましても、衝突、怪我等の頻發の虞れがあるのであります。軍隊に於きましたる、軍隊は御承知の通りは、迄は通常右側を通りましたが、此の取締令に依つて軍事上の行動にあらざる限りは、軍隊も左側を通る様になつたのであります、完全な道路を造りまして、文明の利器を使ひます上に於きましたる、其の路面を通行しますのにも大に注意を拂はなければ

ならぬと思ひます。以上は我國に於ける道路改良助成策の概要と道路改良により得べき利益の一端を紹介したのであります、斯る有益なる事業に對しては獨り國家の施設にのみ俟たず、國民自ら進んで之が改良發達に盡さなければならぬのであります、本會の趣旨のある所を諒承せられて益々道路改良の事業に盡されんことを希望して已まざる次第であります。